



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社秋田銀行

コード番号 8343 URL <https://www.akita-bank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 芦田 晃輔

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営企画部長 (氏名) 林口 哲也

TEL 018-863-1212

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 一

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 43,457	% 8.6	百万円 9,136	% 61.7	百万円 6,214	% 88.5
2025年3月期第3四半期	40,003	30.0	5,648	23.6	3,296	2.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 24,672百万円 (−%) 2025年3月期第3四半期 △4,372百万円 (−%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 350.04	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	186.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 3,626,363	百万円 179,491	% 4.9
2025年3月期	3,460,341	157,094	4.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 178,736百万円 2025年3月期 156,357百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 45.00	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 105.00
2026年3月期	—	75.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
通期	百万円 9,800	% 7.4	百万円 6,500	% 14.8	円 銭 366.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	18,093,643株	2025年3月期	18,093,643株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	299,298株	2025年3月期	382,432株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	17,753,964株	2025年3月期3Q	17,663,272株

(注) 期末自己株式数には、BIP信託が保有する当行株式数（2026年3月期3Q113,800株、2025年3月期110,078株）及びESOP信託が保有する当行株式数（2026年3月期3Q71,800株、2025年3月期124,900株）を含めております。

また、期中平均株式数を算定するにあたり、BIP信託が保有する当行株式の期中平均株式数（2026年3月期3Q106,320株、2025年3月期3Q110,617株）及びESOP信託が保有する当行株式の期中平均株式数（2026年3月期3Q102,724株、2025年3月期3Q173,859株）を控除する自己株式数に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 6
(会計方針の変更に関する注記)	P. 6
(会計上の見積りの変更に関する注記)	P. 6
(セグメント情報等の注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 7
(参考) 2026年3月期 第3四半期決算の状況（四半期決算補足説明資料）	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、資金運用収益の増加により、前年同期比34億54百万円増加し434億57百万円となりました。経常費用は、資金調達費用は増加したものの国債等債券売却損や与信関係費用の減少により、35百万円減少し343億20百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比34億88百万円増加し91億36百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比29億18百万円増加し62億14百万円となりました。

セグメント別の業績については、銀行業務は、経常収益が前年同期比33億50百万円増加の393億24百万円、経常利益は32億28百万円増加の92億21百万円となりました。

リース業務は、経常収益が前年同期比1億27百万円減少の40億89百万円、経常利益は39百万円増加の1億44百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総預金（譲渡性預金を含む。）

個人預金および法人預金の増加により、前連結会計年度末比526億円増加し、3兆2,413億円となりました。

貸出金

個人ローンおよび事業先向け貸出の増加により、前連結会計年度末比728億円増加し、2兆1,301億円となりました。

有価証券

前連結会計年度末比883億円増加し、9,596億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2025年5月12日に公表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	466,752	402,786
コールローン及び買入手形	5,000	62,084
買入金銭債権	6,483	6,254
金銭の信託	—	2,019
有価証券	871,384	959,622
貸出金	2,057,353	2,130,145
外国為替	2,088	2,378
その他資産	24,828	34,715
有形固定資産	17,865	17,120
無形固定資産	810	767
退職給付に係る資産	14,944	15,277
繰延税金資産	488	305
支払承諾見返	8,572	8,604
貸倒引当金	△16,229	△15,718
投資損失引当金	△0	△0
資産の部合計	3,460,341	3,626,363
負債の部		
預金	3,129,579	3,140,699
譲渡性預金	59,128	100,621
コールマネー及び売渡手形	259	11,677
借用金	87,129	155,970
外国為替	75	125
その他負債	14,272	22,800
役員賞与引当金	20	10
退職給付に係る負債	928	950
役員退職慰労引当金	23	27
株式給付引当金	149	107
睡眠預金払戻損失引当金	174	149
偶発損失引当金	826	759
繰延税金負債	591	2,878
再評価に係る繰延税金負債	1,515	1,491
支払承諾	8,572	8,604
負債の部合計	3,303,246	3,446,872
純資産の部		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	9,212	9,212
利益剰余金	136,197	139,975
自己株式	△940	△779
株主資本合計	158,570	162,508
その他有価証券評価差額金	△12,462	2,997
繰延ヘッジ損益	936	4,330
土地再評価差額金	2,854	2,857
退職給付に係る調整累計額	6,458	6,043
その他の包括利益累計額合計	△2,213	16,228
非支配株主持分	737	754
純資産の部合計	157,094	179,491
負債及び純資産の部合計	3,460,341	3,626,363

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	40,003	43,457
資金運用収益	21,251	29,557
(うち貸出金利息)	13,942	18,366
(うち有価証券利息配当金)	5,622	8,886
役務取引等収益	5,575	5,434
その他業務収益	5,104	4,038
その他経常収益	8,072	4,427
経常費用	34,355	34,320
資金調達費用	1,858	5,250
(うち預金利息)	1,019	3,970
役務取引等費用	1,594	1,871
その他業務費用	10,783	10,024
営業経費	15,783	16,267
その他経常費用	4,335	905
経常利益	5,648	9,136
特別利益	4	1
固定資産処分益	4	1
特別損失	70	455
固定資産処分損	67	24
減損損失	3	431
税金等調整前四半期純利益	5,582	8,682
法人税、住民税及び事業税	2,247	1,785
法人税等調整額	27	664
法人税等合計	2,275	2,450
四半期純利益	3,306	6,232
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,296	6,214

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,306	6,232
その他の包括利益	△7,679	18,440
その他有価証券評価差額金	△7,769	15,461
繰延ヘッジ損益	442	3,393
退職給付に係る調整額	△352	△414
四半期包括利益	△4,372	24,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,387	24,652
非支配株主に係る四半期包括利益	15	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業務	リース業務	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	35,239	4,109	39,348	659	40,008	△5	40,003
セグメント間の 内部経常収益	735	106	842	300	1,142	△1,142	—
計	35,974	4,216	40,191	960	41,151	△1,148	40,003
セグメント利益	5,993	105	6,099	231	6,330	△682	5,648

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティング業務、地域商社業務、ファンドの組成・運営業務、保証業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。
3. セグメント利益の調整額△682百万円は、セグメント間取引消去による減額682百万円であります。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業務」セグメントにおいて、営業利益の減少によりキャッシュ・フローが低下した資産、使用方法の変更がある資産及び地価が大幅に下落した資産について減損処理を行っております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、3百万円であります。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業務	リース業務	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	38,855	3,967	42,823	725	43,548	△91	43,457
セグメント間の 内部経常収益	469	121	591	288	879	△879	—
計	39,324	4,089	43,414	1,013	44,428	△971	43,457
セグメント利益	9,221	144	9,365	182	9,548	△411	9,136

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティング業務、地域商社業務、ファンドの組成・運営業務、保証業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。
3. セグメント利益の調整額△411百万円は、セグメント間取引消去による減額411百万円であります。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業務」セグメントにおいて、営業利益の減少によりキャッシュ・フローが低下した資産、使用方法の変更がある資産及び地価が大幅に下落した資産について減損処理を行っております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、431百万円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間
(自 2024年4月1日
至 2024年12月31日)

当第3四半期連結累計期間
(自 2025年4月1日
至 2025年12月31日)

減価償却費

965百万円

899百万円

(参考) 2026年3月期 第3四半期決算の状況

1. 損益の状況(単体)

		当第3四半期(A) (2026年3月期)	前第3四半期(B) (2025年3月期)	比較 (A)-(B)	(単位:百万円)
経 常 収 益	1	39,324	35,974	3,350	
①業 務 粗 利 益	2	21,258	17,365	3,893	
コア業務粗利益(①-②)	3	27,465	23,330	4,135	
資 金 利 益	4	24,722	20,070	4,652	
役 務 取 引 等 利 益	5	2,749	3,210	△ 461	
そ の 他 業 務 利 益 (②うち国債等債券損益)	6 7	△ 6,212 △ 6,206	△ 5,915 △ 5,964	△ 297 △ 242	
経 費 (除く臨時処理分)	8	15,612	15,162	450	
人 件 費	9	8,119	8,065	54	
物 件 費	10	6,385	6,027	358	
税 金	11	1,107	1,068	39	
コア業務純益(③-②)	12	11,852	8,168	3,684	
コア業務純益(除く投信解約損益)	13	11,547	8,068	3,479	
③実質業務純益	14	5,646	2,203	3,443	
④一般貸倒引当金繰入額	15	△ 374	1,196	△ 1,570	
業 務 純 益	16	6,020	1,007	5,013	
臨 時 損 益	17	3,200	4,985	△ 1,785	
⑤不 良 債 権 処 理 額	18	29	2,581	△ 2,552	
うち個別貸倒引当金繰入額	19	△ 72	2,489	△ 2,561	
株 式 等 関 係 損 益	20	2,650	7,103	△ 4,453	
そ の 他 臨 時 損 益	21	579	464	115	
経 常 利 益	22	9,221	5,993	3,228	
特 別 損 益	23	△ 455	△ 65	△ 390	
うち固定資産処分損益	24	△ 24	△ 62	38	
うち減損損失	25	431	3	428	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	26	8,765	5,927	2,838	
法人税、住民税及び事業税	27	1,691	2,132	△ 441	
法 人 税 等 調 整 額	28	675	40	635	
法 人 税 等 合 計	29	2,367	2,173	194	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	30	6,398	3,754	2,644	
与 信 関 係 費 用 (④ + ⑤)	31	△ 344	3,777	△ 4,121	

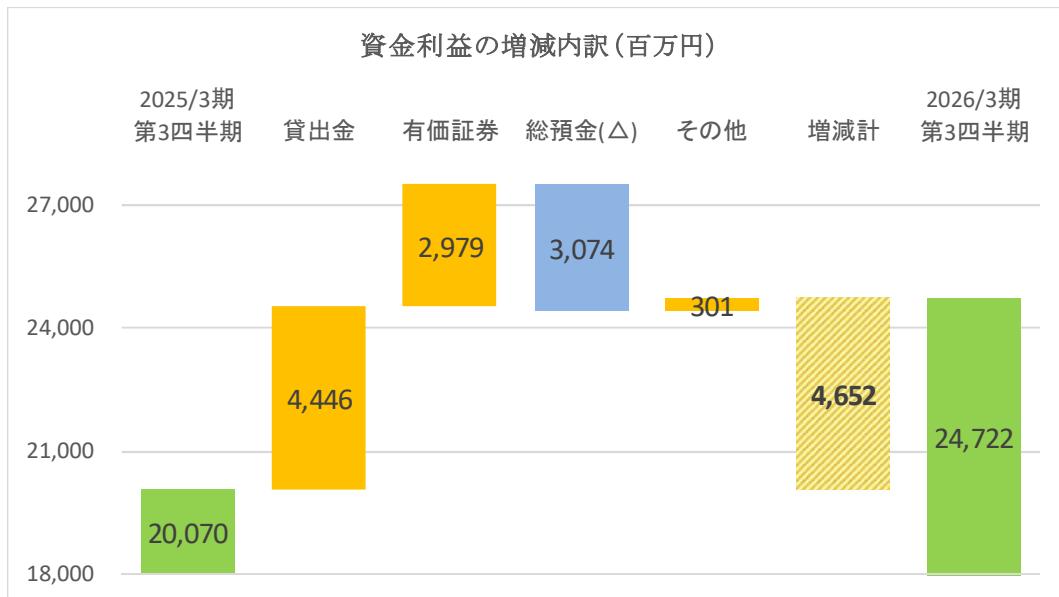
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- コア業務純益は、前年同期比 3,684 百万円増加し 11,852 百万円となりました。 (増加率 45.1%)
貸出金利息、有価証券利息の増加が、預金・譲渡性預金支払利息の増加を上回り、資金利益が増加したことが主因です。

貸出金利息	18,409 百万円	前年同期比 +4,446 百万円
有価証券利息	9,245 百万円	前年同期比 +2,979 百万円
預金・譲渡性預金支払利息	4,138 百万円	前年同期比 +3,074 百万円
- 経常利益は、3,228 百万円増加し 9,221 百万円となりました。 (増加率 53.8%)
国債等債券損益および株式等関係損益は悪化したものの、与信関係費用の減少に加えてコア業務純益が増加したことが要因です。
- 四半期純利益は、2,644 百万円増加し 6,398 百万円となりました。 (増加率 70.4%)

資金利益

- 貸出金、有価証券ともに平均残高の増加と利回り上昇により、利息収入はそれぞれ 4,446 百万円、2,979 百万円の増加となりました。
- 一方で支払預金利息も 3,074 百万円増加しましたが、資金利益合計では前年同期比 4,652 百万円増加して 24,722 百万円となりました。 (増加率 23.1%)



平均残高 (単位: 億円)

	2026/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増減
貸出金	20,909	19,869	1,040
有価証券	9,301	8,571	730
総預金	32,189	32,181	8

利回り (単位: %)

	2026/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	増減
貸出金	1.16	0.93	0.23
有価証券	1.31	0.97	0.34
総預金	0.17	0.04	0.13

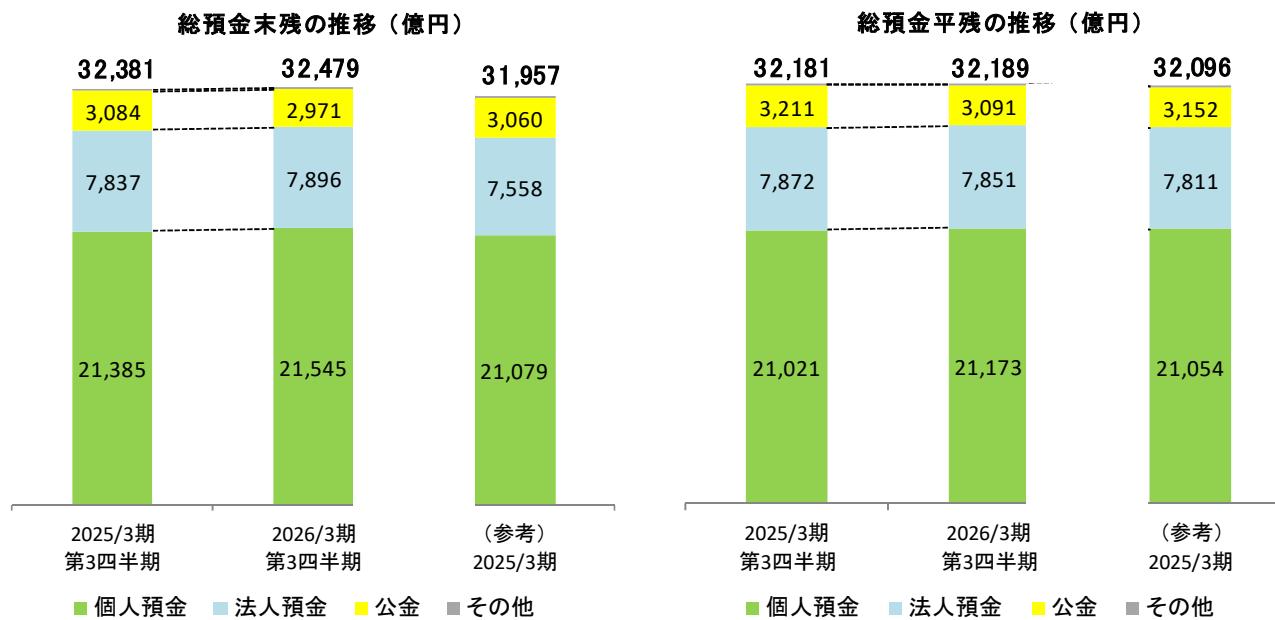
2. 総預金残高 (譲渡性預金を含む) (単体)

- 総預金末残は、公金預金は減少したものの個人預金や法人預金の増加により、前年同月末 (2024 年 12 月末) 比 98 億円増加し 3 兆 2,479 億円となりました。 (増加率 0.3%)
- 平均残高は、法人預金および公金預金は減少したものの個人預金の増加により、前年同期比 8 億円増加し 3 兆 2,189 億円となりました。 (増加率 0.02%)

(単位: 億円)

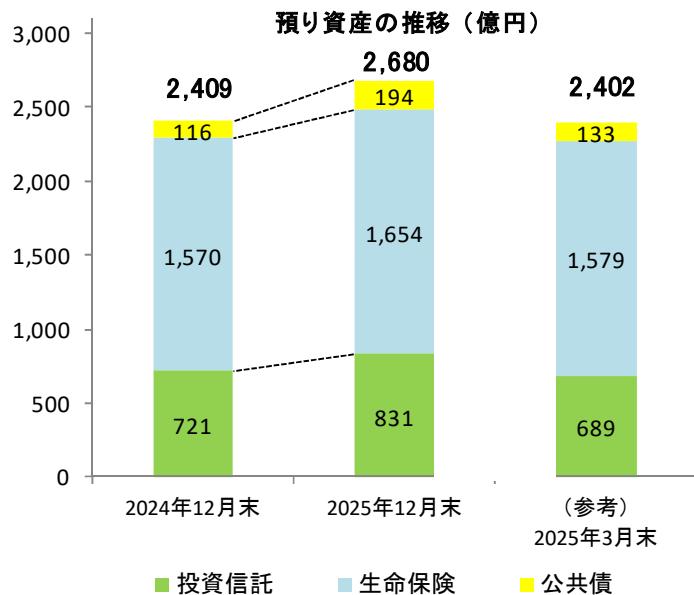
	2026/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期		2025/3期 第3四半期	2025/3期
		2025/3期 第3四半期比	2025/3期比		
総預金末残	32,479	98	522	32,381	31,957
総預金平残	32,189	8	93	32,181	32,096

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。



3. 預り資産 (単体)

- 投資信託、生命保険および公共債の増加により、預り資産の残高は前年同月末比（2024年12月末）比271億円増加し2,680億円となりました。（増加率11.2%）



	2025年 12月末			2024年 12月末	2025年 3月末
		2024年 12月末比	2025年 3月末比		
公共債	194	78	61	116	133
投資信託	831	110	142	721	689
生命保険	1,654	84	75	1,570	1,579
合計	2,680	271	278	2,409	2,402

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

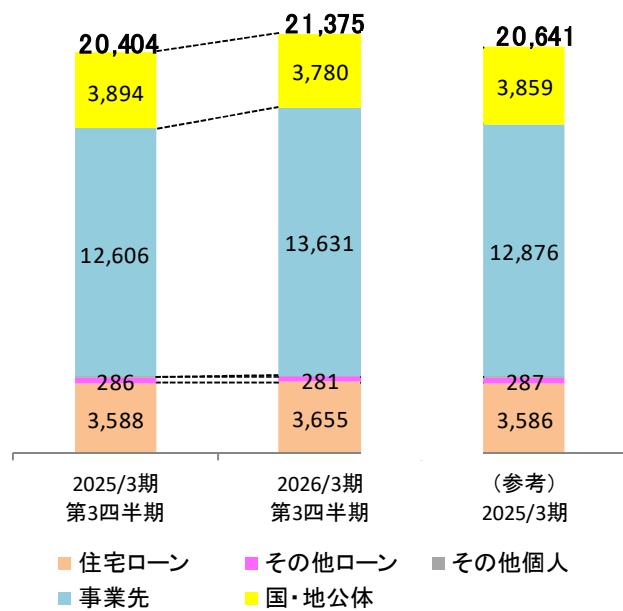
4. 貸出金残高（単体）

- 貸出金末残は、個人ローンおよび事業先向け貸出の増加により、前年同月末（2024年12月末）比971億円増加し2兆1,375億円となりました。（増加率4.7%）
- 平均残高も、個人ローンおよび事業先向け貸出の増加により、前年同期比1,040億円増加し2兆909億円となりました。（増加率5.2%）

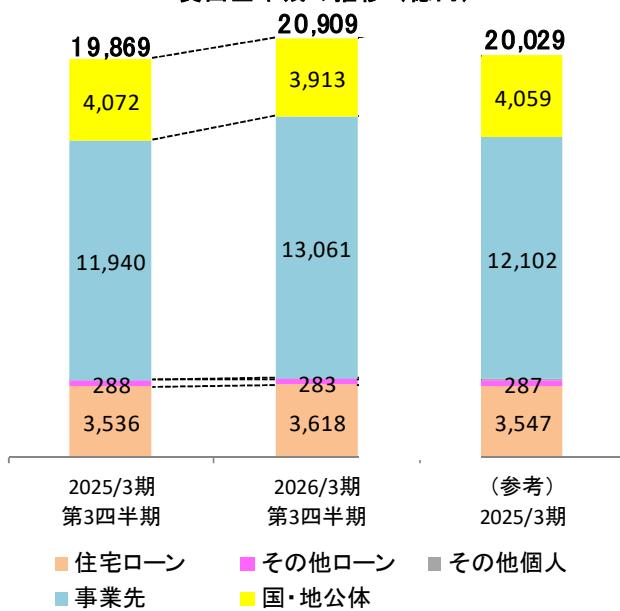
	2026/3期 第3四半期			2025/3期 第3四半期	2025/3期
		2025/3期 第3四半期比	2025/3期比		
貸出金末残	21,375	971	734	20,404	20,641
貸出金平残	20,909	1,040	880	19,869	20,029

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

貸出金末残の推移（億円）



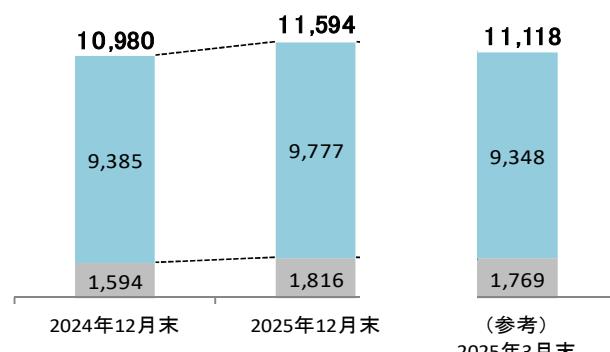
貸出金平残の推移（億円）



- 中小企業等貸出は、前年同月末比614億円増加し1兆1,594億円となりました。（増加率5.5%）

このうち、再生可能エネルギー関連貸出や市場性貸出を除く中小企業等貸出については、前年同月末比392億円増加し9,777億円となりました。（増加率4.1%）

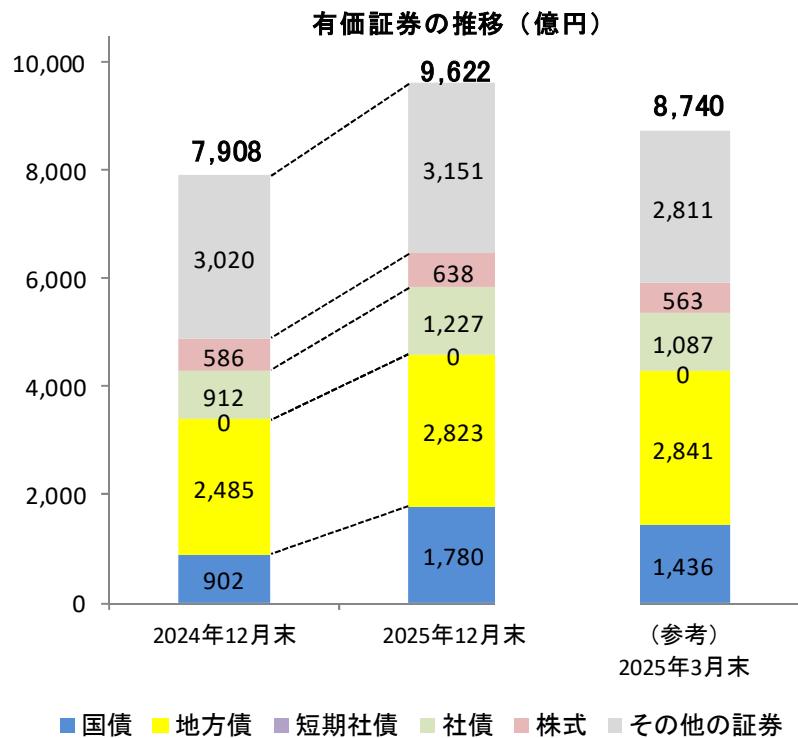
中小企業等貸出の推移（億円）



- 中小企業等貸出(除く再エネ・市場性貸出)
- 中小企業等貸出のうち再エネ・市場性貸出

5. 有価証券残高（単体）

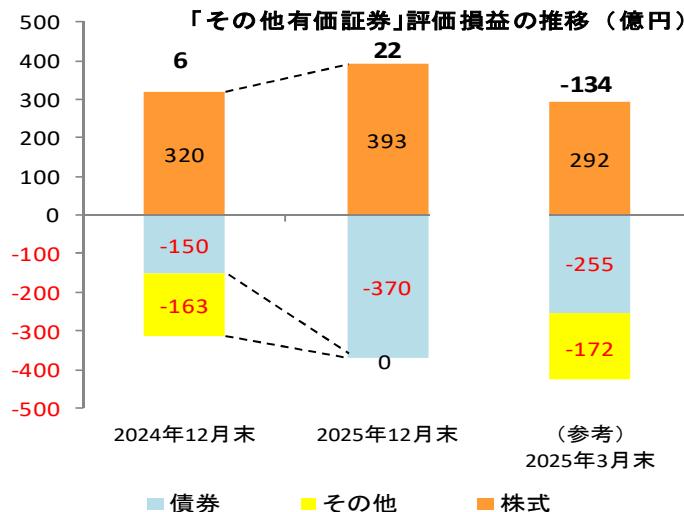
- 国債、地方債および社債の運用残高が増加したことを主因に、有価証券は前年同月末（2024年12月末）比1,714億円増加し9,622億円となりました。（増加率21.6%）
前期末（2025年3月末）比では882億円の増加となりました。（増加率10.0%）



	2025年 12月末			2024年 12月末	2025年 3月末比	2024年 12月末	2025年 3月末
		2024年 12月末比	2025年 3月末比				
国 債	1,780	878	344	902	1,436		
地 方 債	2,823	338	△ 18	2,485	2,841		
短 期 社 債	—	—	—	—	—		
社 債	1,227	315	140	912	1,087		
株 式	638	52	75	586	563		
その他の証券	3,151	131	340	3,020	2,811		
合 計	9,622	1,714	882	7,908	8,740		

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

- その他有価証券の評価差額は、株式やその他の評価損益が好転したことから、前年同月末（2024年12月末）比16億円好転し22億円の評価益となりました。
前期末（2025年3月末）比では、株式およびその他の好転により156億円の好転となりました。



	2025年12月末					2024年12月末			2025年3月末		
	評価差額	2025年12月末				評価差額		2025年3月末			
		2024年12月末比	2025年3月末比	うち益	うち損	うち益	うち損	うち益	うち損	うち益	うち損
その他有価証券	22	16	156	502	479	6	352	346	△ 134	315	450
株式	393	73	101	395	1	320	323	3	292	298	5
債券	△ 370	△ 220	△ 115	0	370	△ 150	0	151	△ 255	0	255
その他	0	163	172	107	107	△ 163	28	191	△ 172	17	189

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

- 有価証券関係損益は、株式等売却益の減少と国債等債券償還損の増加が、国債等債券売却損の減少を上回ったことから、前年同期比46億円減少し△35億円となりました。

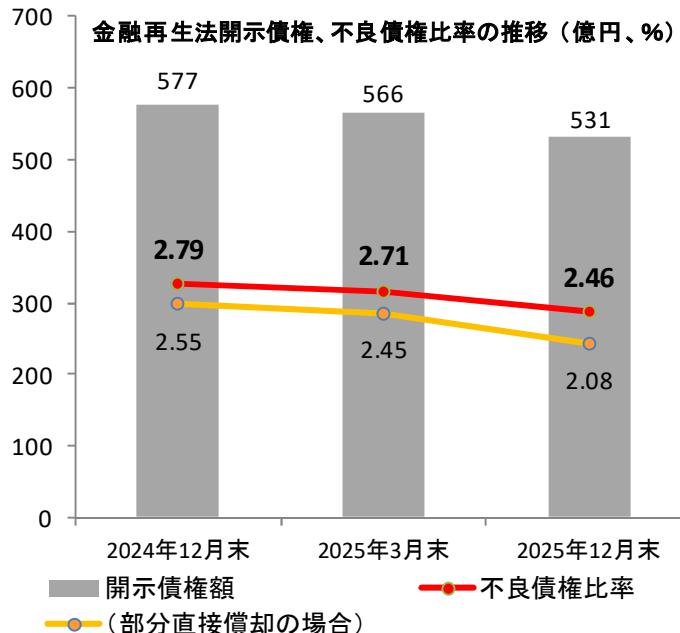
	2026/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期比	2025/3期
国債等債券損益	△62	△59	△3	△67
売却益	0	9	△9	10
売却損（△）	28	58	△30	60
償還損（△）	34	10	24	17
株式等関係損益	26	71	△45	71
売却益	31	72	△41	74
売却損（△）	4	1	3	2
償却（△）	0	0	0	0
有価証券関係損益	△35	11	△46	4

(注) 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

6. 金融再生法開示債権(単体)

- 金融再生法開示債権は前年同月末(2024年12月末)比46億円減少したことから、不良債権比率は0.33ポイント低下して2.46%になりました。
- 部分直接償却を実施した場合の不良債権比率は2.08%になりました。

(注) 記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。



(単位: 億円)

	2025年12月末			2024年12月末	2025年3月末
		2024年12月末比	2025年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	106	33	29	73	77
危険債権	405	△ 68	△ 55	473	460
要管理債権	20	△ 11	△ 9	31	29
合 計(A)	531	△ 46	△ 35	577	566
対象債権(B)	21,589	959	731	20,630	20,858
不良債権比率(A)/(B)	2.46 %	△ 0.33 %	△ 0.25 %	2.79 %	2.71 %

当行は部分直接償却を実施しておりませんが、仮に実施した場合の債権額残高は次のとおりであります。

(単位: 億円)

	2025年12月末			2024年12月末	2025年3月末
		2024年12月末比	2025年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	24	2	2	22	22
危険債権	405	△ 68	△ 55	473	460
要管理債権	20	△ 11	△ 9	31	29
合 計(A)	449	△ 78	△ 61	527	510
対象債権(B)	21,507	928	705	20,579	20,802
不良債権比率(A)/(B)	2.08 %	△ 0.47 %	△ 0.37 %	2.55 %	2.45 %

7. 自己資本比率（国内基準）

2025年12月末の自己資本比率（国内基準）については現在算出中であり、確定次第、別途開示する予定であります。

（以上）